



2025年6月23日

大阪市教育委員会
教育長 多田勝哉様

要望書

新日本婦人の会東住吉支部
支部長 池邊裕子
大阪市東住吉区東田辺1丁目18-12
06-6115-7063

子どもたちが健やかに成長していく過程で、学校にいる時間・学校での過ごし方・学校での環境・教育のなされ方は大きな影響を与えています。

大阪市の現状の学校教育の在り方については様々な問題点を感じているところですが、とりわけ今般表面に現れてきた「給食の異物混入」問題は大きな見過ごすことのできない問題ですのでその点での要望を上げさせていただきます。

- 1 給食調理員の外部委託をやめ、学校に調理職員を置くという元の大阪市のやり方に戻して下さい。

この問題は他部門でも人材の外注化による弊害が顕著に表れてきています。

食育という観点から給食の在り方を考えて下さい。

教育にかかわることで「コストを削減」することを第一義に考えるのは止めて下さい。

- 2 目の前の給食から異物が出てきたことにより、何らかの精神的ショックを受けたであろう子どもと保護者へのアフターケアを学校任せにせず市からも行ってください

以上